

みづき

2007 NO.19
秋号



◀ 大垣市長との
かがやきライフトーク

7月10日、本学において「大垣市長とのかがやきライフトーク」が開催されました。これは、大垣市を活性化させるべくさまざまな意見を広く市民から聴き、諸施策に反映させていくとの主旨から始められ、本年度の第1回として、本学の学生代表14名からの意見を市長自ら聴いて下さいました。地域社会の発展を願いつつそれが自分の意見を述べ、それに対して市長がていねいに応えていただき、とても有意義な意見交換ができました。



「小さな親切」実行章 受賞

6月7日、本学は「小さな親切」実行章を受賞しました。「地域清掃活動」や「各種ボランティア活動」などの日頃の活動が評価されたものです。これからも地域の方々に愛され、喜ばれる活動を続けていきたいと考えています。(詳細は本紙P12に記載)

巻頭言

「自然悠悠」

加納 秀美

昔から私の生まれた地方では、自然の恵みを楽しむ風習があった。

今では禁止されているが、晚秋、暗いうちから「おとり」「網」が仕掛けられている山に入る。「おとり」の鳴き声に渡り鳥が一斉に降りてきて、網にかかる。これを「とや」といい、当時、航空写真で見ると数多く発見出来た。春の山菜、川の清流魚、秋のきのこ、へぼ、山いもなどをとることが遊びの少なかった時代の楽しみであった。今も、山、川、海の美しい形・音・色・さわやかな香りと触感など、自然はいつも新鮮な気持ちにさせてくれる。山を買い、きのこ採りに興じた。まつたけは菌根で「城」という場を作り、毎年そこで頭を出す。非常に雑菌を嫌うきのこで、なかなか丸い「城」で発見出来ない。だいたい弧の状態が多い。多い時「城」が67ヶ所、600本以上取れた。

友人から「きのこを採りたい」と電話が

あり、付き合う。10本くらいの「城」が見つかり、このあたりに、というと彼は必死で捜すがなかなか見つからず、穴まで掘り始めた。

「城」が荒れるので、採れる場所を教えると驚き、開き、つぼみを13本採って喜んで帰つていった。

次の年も連絡あり、付き合う。山頂あたりに大きな開きが1本みえた。まつたけは谷から山頂へ搜せという。上からみると落葉と似て見落としがある。下からみるとひだが白くはっきりと見え、見つけやすい。友人を呼び30cmくらいの開きがあるといつても見つけられない。どうもきのこ採りにはある種の勘がいるようだ。

などなど自然との関わりは、私の中では心躍る一つの活力源と思える。この自然との関わりが私の仕事の自然観と結びついでいると思えるのは、私の思い込みだろうか。

デザイン美術科 教授

CONTENTS

卷頭言 「自然悠悠」	1
特集「男女について」「自己点検」	2
学科だより・トピックス	4
CLUB ACTIVITIES	6
学友会だより	8
研究室から	8
大垣女子短期大学での思い出	9
INFORMATION	10
就職課から	10
平成18年度事業報告	10-11
みづき会決算報告	11
特集「マンガコースの10年」	12
卒業生からのたより	12
人事物短信	12

女性と男女共同参画社会について

大垣女子短期大学
学長 中野 哲



近年、「男女共同参画社会」の推進が盛んになってきている。先日もあるところで「男女差はもともとありはしない」という標語に出会って仰天した。男女差は動物の世界では雌雄差という言葉に置き換えられるが、種類によっては雌雄同体であったり、雌雄が環境で入れ替わったりすることがあるが、ヒトにおいては性染色体でXYが男性でXXが女性であって、(XOやXXYという特殊な性染色体を有する場合もある)通常は遺伝的に決定されており、環境の変化で変わることはない。ヒトでは受精卵は何の刺激もなければ女性になり、成長の過程で男性ホルモンのシャワーを浴びて男性に変わるのであって、もともと女性がヒトの原点であり男性はそこから枝分かれしたものと考えることができる。したがってある宗教で記述されているような男の肋骨から女が生まれたものではない。

なお、人は生物学的に決められた性(sex)と、社会的な性(gender)という枠のなかでそれぞれの生涯を終えるが、女性は男性に比べてはるかに多彩な人生を送ることが多いと思われる。多くの女性は生家から他家へ嫁いで違った家庭に入り、妊娠、出産などを経験し、男性ではできない重要な役割を担ってこの世に生を享けており、女性の環境への順応性は男性の比ではない位大きいものである。一方、最近の科学の進歩で懷妊に必要な男子の役割は必ずしも必要ではないことも判ってきている。



緑豊かなみずきの郷

すなわち卵子のみで、精子が無くても次世代を作りうることが示されるようになって男性は無用の性という極論もみられるようになってきている。また、諸外国において女性の元首が選ばれるようになった現在、従来の男女に関する考え方たに大きな変化が現れてきている。

しかしごく一般的な家庭で幼児を観察してみると、男の子は車や電車など動くものに興味を抱き、女の子はそのようなものには殆ど興味を示さないなど男女差は性ホルモンが十分に働くかない幼児期に既に明らかでありこの思考、行動などの性差は遺伝子によるものが考えられる。この性差は性ホルモンが最も活発に働く時期である思春期ではより明らかになってくる。外見上の差異のみでなく内面的(こころの動き)にも、心身の性差を自覚するようになることが多いと思う。近年、男女の脳の差異についても論じられ、さらに男女の思考、行動の差を取り上げた著書が多く世に出るようになってきている。

本学は女性のみの短期大学であり、女性が如何に男性とは異なる存在であるかを、心理学的、医学的な研究発表などを紹介しながら、女性の素晴らしさを教育している。女性はその特性を活かしてこそ、すなわち男性にはない部分を補うことで、男女が互いに助け合って生きることが重要であり、この男女の補完的意義を十分理解した上で男女共同参画社会であって欲しいと願っている。



毎朝の日課ラジオ体操

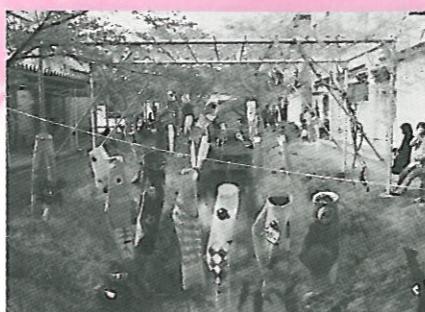
自己点検・評価から本学の教育を考える

自己点検・評価委員会委員長 石川 隆義

教育機関における自己点検評価の目的は、先ず学生のためになる教育の質を継続的に保証しながら、学生のための教育の改革・改善を積極的に行なう事を通して、教育の向上充実を図ることです。さらに、評価と改善努力を社会に公表して深い理解と支援を得ることにあります。

本学では平成18年3月に、文部科学省が認定した第

三者評価機関である財団法人短期大学基準協会より、全ての評価領域(教育の内容、教育環境、学生支援、研究、社会活動等)において「適格」と認定されました。まさに建学の精神に基づく改革・改善の実践が、第三者機関によって確認されました。そして、7年以内に再び第三者評価を受けますが、現在本学の新たな成長・発展を見据



学内を泳ぐ鯉のぼり

えて自己研鑽と努力を重ねているところです。特に、自らの改革・改善がひとりよがりの自己満足にならぬように、他の短期大学との相互評価を実施する準備を進めております。

短期大学同志が切磋琢磨して、社会に認められ愛される教育機関になる良い機会ととらえています。

本学における教員は自らの教授方法の改善のために、本年度も前期・後期の2回にわたり学生からの授業評価を受け、自己点検を行なっています。



FSC新入生歓迎会

また教員相互に授業交流を行ない、教員同志の間で相互に評価を行なうとともに、自分自身の教授法のレベルアップにつなげ

ています。さらに、8月にはFD研修会において日本私立学校振興・共済事業団より講師をお招きし、「短期大学の現状と今後の課題」をテーマに講演会を行なったり、教員による集中的なワークショップを実施し、教授法改善の成果を得ています。そして、学生の本学に在学する上での総合的な満足度向上のため、学生に対して教育環境調査を行なったり、卒業生・保護者に対して満足度調査等を実施し、分析・評価をし、改善につなげております。

一方、卒業生の就職先(雇用先)から本学の教育に対する評価を頂いております。その評価を受けて、幼稚園科、音楽総合科、デザイン美術科、歯科衛生科における各科独自の専門性を身につける事は大切ですが、何よりも先に社会人になるための人間性を育成しなければならないと考えております。

大垣女子短期大学が、地域の方々に信頼されそして愛される教育機関として発展するためにも、本学の教育に対しまして一層のご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



授業の合間にストレッチでリラックス

C号館が役目を終える日に寄せて

副理事長 志知 肇

鉄骨造亞鉛メッキ鋼板葺二階建 これはC号館登記簿上の正式名称です。

昭和43年(本学開設前年)の着工ですから、約40年の歴史を持つ、本学では一番古い建物です。同時代の校舎、鉄筋コンクリート造りの旧A号館・旧B号館が早々と姿を消した現在、鉄骨造でありながら一番長く「縁の下の力持ち」のように地味ではあるが、それぞれの時代に大事な役目を果たして、ついに今年姿を消すことになったC号館!!

C号館の誕生から同じ時代を本学で歩んできた私は、感慨無量で、つい「長い間ご苦労様でした。ありがとうございました。」とつぶやいております。

C号館は、本学が幼稚教育科のみの単科短大でスタートした昭和44年に、当時の文部省から申請時の必修科目「小児栄養学」乳児食・育児食の調理実習室を必ず設置すること



言う指導により、絶対に必要な施設として造られました。

昭和45年頃は、その二階が「学生の喫茶、食堂」でした。一階・二階共に食に関する施設のため、保健所の許可を受けるに当たり、工事やり直しを命ぜられる程厳しく、一方では文部省の設置認可の時期との係わりで大変な苦労の末に完成した校舎でもありました。

平成の始まりになって、A号館建て替えの時期には、C号館が仮の管理棟(大学事務局棟)として活躍してくれました。

その後のC号館は、年に一度「みずき祭」の時だけ一番輝いて活躍してくれたこと、これは現在の多くの学生諸君や先生方が知っています。

最後にもう一度言います。「本当に長い間ありがとうございましたC号館!!」

学科だより・トピックス

幼児教育科

本年度から3年制課程となった1年生を迎える。最終学年となった2年生とともに、新しい時代に求められる保育について学ぼうとする活気に包まれています。こうした雰囲気の中で、子どもたちを健やかに育て、保護者への子育て支援も行える実践的指導力を持った保育者を目指して、必要な知識や技能の修得に努力しております。

2年生は6月の施設実習で多くのことを学び、これを「実習交流会」で1年生に伝えるとともに、さらなる日々の学びや行事などに取り組みながら、各自の希望進路の実現に向けた具体的な動きを始めています。

また1年生は「保育者に必要な人間性と使命感を身につける」ことを学年目標として、一般教養や専門科目の学修にも取り組み、とりわけ「総合演習」では学外講師から人形劇やエプロンシ



授業の一コマ 造形



赤坂宿イベント アンパンマン



ロックシティ教育発表 和太鼓

ターを学び、卒業生の先輩たちの協力も得ながら実際の保育等について考える機会を持ち、さらに「スキルアップ講座」ではマナー講座などによって保育者の基礎を培う学修を進めております。

教員もこうした学生たちとの信頼関係づくりを基盤に、全力で指導・支援を行いたいと考えております。

トピックス

★2年生の施設実習

6月6日～6月15日（一部異なる日程の施設もあり）
2年生が宿泊を基本とした施設実習に取り組み、多くの施設でお世話になりました。

★大垣市民病院七夕会への参加 7月5日

大垣市民病院小児科の「七夕会」に学生の代表が参加させていただき、「影絵」と「劇あそび」を演じて、通院や入院をしている子どもたちと楽しい一時をいつしょに過ごすことができました。

★ロックシティ七夕夏祭り教育発表 7月7日

大垣市内ロックシティにおいて夏祭りイベント

を開催し、日頃の学修成果をいかした「和太鼓」と「劇」で、子どもたちをはじめ、たくさんの市民の皆さんに楽しいひとときを過ごしていただきました。

★1年生「総合演習」での卒業生の講演

1年生の「総合演習」において、7月11日には加藤三沙さん（木戸保育園保育士）から保育現場について、7月18日には長谷部明日香さん（第二あゆみの家職員）から福祉施設について、それぞれ先輩たちから仕事のようすを聞かせていただき、貴重な学びの機会を持ちました。

★2年生の卒業研究合宿 7月30日・31日

三重県の「合歓の郷」での宿泊合宿を行い、これまで身につけた保育技能の成果を出し合うとともに、卒業研究充実に向けて互いのようすを報告し合い、あわせて学生同士の親睦を深めました。

●1年生ボランティア活動 [8月～9月の夏休み中に保育所で1週間程度実施]

●2年生幼稚園教育実習 [9月3日～9月21日]

●ふるさと農林水産フェアへの参加 [10月5日～10月7日]

名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）において、「ふるさと農林水産フェア・秋～おいしい自然の恵み、菜発見～」に代表が参加します。

●第4回幼児教育祭 [平成20年1月27日(日)]

●1年生保育所実習 [平成20年2月12日～2月22日]

DESIGN デザイン美術科

今年度、新しく専任として着任された黒田先生を紹介します。先生は絵画表現を基とし、グラフィックデザイン、CG、アニメーションなど、多様な表現手法をお持ちです。デザイン系学校の長年の経験を活かした、きめ細やかな指導を期待しております。

6月には、「ルパン三世」で有名な漫画家モンキー・パンチ氏をお招きし、「漫画は生きもの」というテーマで、お話ししていただきました。漫画家を目指す学生たちにとって大変有意義な講演となりました。

7月は、ロックシティ大垣において夏祭と題して教育発表を行いました。デザイン美術科では、提灯のディスプレイ制作、似顔絵ライブにて参加しました。当日は多くの方々にご来場いただき、イベントも大変盛り上がりました。

9月には恒例となりましたマンガ原稿持ち込みツアーを予定しています。参加希望の学生たちは、現在、一生懸命作品を制作しています。厳しい現実と向き合おうとする姿を共に応援してまいりましょう。

トピックス

■学外研修 (東山動植物園) 6月

■モンキー・パンチ先生、マンガ特講 6月

■大垣ロックシティ、提灯のディスプレイ 7月

■大垣ロックシティ、学生による似顔絵描き教育発表 7月

■マンガ原稿持ち込みツアー 9月

■学外研修 11月予定

■卒業記念展 (岐阜県美術館) 2月

■デザイン美術科学生・卒業生の受賞、作品掲載等 (2007年1月以降判明分)

中田裕子(2年)

広報おおがき連載「4コママンガ」

2007年5月号より担当

辻英莉名(研究生)

一迅社月刊COMIC ZERO SUM 6月号 (2007.4.28発行)

中原良奈(平成18年度卒)

大垣市民デジタル作品コンクール2006
オリジナルグッズ部門金賞(2007.3)

山本綾(平成12年度卒)

『永遠の夢』双葉社 COMIC魔法のiらんど 6月号 (2007.4.24発売)

村川仁美(旧姓熊崎)(平成9年度卒)

『六花ちゃんの恋』小学館ちゅうちゅう5月号本誌新連載スタート(2007.5.14発行)

小林由紀(平成9年度卒)

『フル△フル』第1巻

リード社FANG COMICS(2007.5.19発行)

『フル△フル』第2巻

リード社FANG COMICS(2007.6.19発行)

辻和子(平成元年度卒)

『辻和子展』クロッキー 岐阜市

(2007.5.25～5.29)

『風点』愛知芸術文化センター 名古屋市 (2007.6.6～6.10)

『辻和子絵画展』みすきギャラリー 本学 (2007.6.15～6.28)



デザイン美術科公開授業



ロックシティ教育発表 似顔絵

総合演習 团子を食べる

音楽総合科

教室、練習室の整理整頓等がまだ一部でできていないところもあり、今後も引き続きそれを徹底し、活気ある音楽総合科として頑張りたいと思います。

トピックス

★今後の行事予定

学外研修 9月20日～22日

合歓の里

ランチタイムコンサート

10/1 10/15 11/13 12/17

本学

ウインドアンサンブルフェスティバル

12月24日 大垣市スティビアセンター

音楽療法卒業論文発表 2月6日

本学

研究生・卒業生演奏会 2月11日

大垣市スティビアセンター

毎年夏になると、みずきの郷が濃い緑に包まれます。B号館から見ると、ふと大自然を前に音楽を奏でているような錯覚を起こします。都会とは違い、空気もきれいで、緑が美しく心も落ち着き、恵まれた環境の下で皆練習に励んでいます。

昨年までは、秋に音楽総合科の演奏会を開催していましたが、今年度よりそれなくしました。その代わりに、9月に行う2泊3日の学外研修で、一般公開のミニコンサートを企画しています。一日目の夜は電子オルガン、二日目の夜にはウインドアンサンブル、午後はピアノ、その夜には研修発表として全コースで華やかに研修最後のコンサートをします。初めての企画ですので、今から学生達は準備をしながら夏期休暇を過ごします。



モレイベント ウィンドアンサンブル



ランチタイムコンサート エレクトーン

☆平成19年度公開講座☆

◇大人のための音楽講座 6月7日～7月12日

◇マンガ公開授業 6月27日

◇郷土の歴史と文化 7月2日・9日

◇音楽療法入門 7月4日・11日

◇親子で楽しむ 7月22日～9月9日

◇歯と口の健康 9月13日～10月15日

◇もの作りを楽しむ 9月28日・10月5日

◇色と形の文化 10月12日・19日

◇健やかに生きるために 10月19日～11月16日

※どなたでも受講できます。詳細は生涯学習まで。



歯科衛生科

平成17年度に2年生はソーラン節、3年生が白衣のファッショショニーで始まったFSC学科紹介は受け継がれ、今年の春もDJ OZMAもどきのダンスマーチンスと白衣のファッショショニーで会場を沸かせました。ダンスマーチンスはランチタイムコンサート、ロックシティ教育発表へと活躍の場を広げています。今年度は1年から3年まで各学年の同名クラスを同じチューターが受け持つ縦割りのクラス編成となり、FSC、水曜日の清掃、一斉清掃、みずき祭等々はチューターをもとに縦割りのクラスで行動しています。そのかいあってか、実習後の白衣のまま廊下でしゃんぱり併む1年生に駆け寄り2年生が頭を撫でながら励ます光景や先輩の会話で1年生がほっとする様子が窺えます。7月には3年生の「歯科

衛生教育」学外実習に2年生も同行し、先輩達の3年間で積み上げた姿を見て感激しました。2年制時に果たし難かった「先輩の背中を見て後輩が続く、先輩から後輩へ」がいよいよ軌道に乗ってきました。秋は改めて学科企画としたみずき祭の恒例、「お化け屋敷」が楽しみです。

トピックス

■歯の健康フェスティバル・ロックシティ

第52回歯の健康フェスティバル

6月3日(日) 大垣歯科医師会主催

3年生33名(大垣会場:22名、垂井会場:11名)が参加しました。

大垣では、口腔衛生の集団指導、垂井では健康教育をしました。

本学の教育発表大垣女子短期大学ディ

7月7日(土)

本学主催ロックシティ イースト棟 セントラルコートにて1年生28名、2年生15名が参加しました。口腔・歯に関するクイズの出題、



総合演習 浴衣の着付け

1年生、2年生による口腔衛生の普及・啓発ダンスをしました。

■総合演習「浴衣の着付け」

6月27日(水)毎年恒例の浴衣の着付けを行いました。講師は、小林豊子着物学院の浅野千春先生と高木千鶴子先生、今年度は昨年よりも余裕があり、より充実した指導をして頂きました。自分の着物を持参し、着付けが一人で出来るように一生懸命学んでいました。先生の説明を真剣に聞き、時にはしゃべり笑顔も見られ、いつもの授業では見られない光景もありました。楽しく学べた着付け体験をぜひ今年の夏休みに生かして欲しいものです。

■後期の予定は……

「決意を語る会」11月21日(水)

於:本学記念館多目的ホール

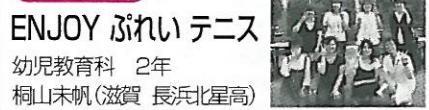
2年生が12月から臨床実習に行く前に決意表明を致します。保護者の方は是非ご出席されて、お嬢様の決意をお聞きになってください。

CLUB ACTIVITIES

～充実した課外活動を
一緒にやろうぜ!～

運動系クラブ

硬式テニス

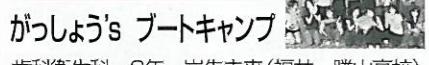


ENJOY ぶれい テニス

幼稚教育科 2年
桐山未帆(滋賀 長浜北星高)

私たちは歯科衛生科、幼稚教育科の学生たちと10月にある秋の大会に向けて、楽しく自由さまに練習しています。なかなか皆そろっての練習ができてないのが残念ですが、それぞれのペアが悔いのない試合になるよう頑張って練習していきたいと思っています。前期6月17日(日)、第51回岐阜県学生テニス選手権大会での試合結果は、1試合目6-0本学勝利、2試合目4-6本学敗戦でした。

シェイプアップエアロビクス



がっしょ's ブートキャンプ

歯科衛生科 2年 岩先未来(福井 勝山高校)
シェイプアップエアロビクス部の活動メニューは、シェイプアップのためのエアロビクス運動(有酸素運動)、筋トレ、ヨガなどです。1ヶ月に1回、スポーツクラブに行ってプールやマシンでのトレーニングもやっています。合掌先生のトレーニングは、ピリーズブートキャンプのようにハードですが、効果が出るのはこれからかな...?? 楽しみながら引き締まったBODYを目指します!!!

水泳

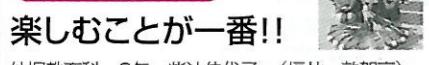


復活!! 水泳部

デザイン美術科 1年
森川 舞(愛知 清林館高)

週3日、19時~21時まで垂井のプールで練習しています。音楽総合科、デザイン美術科、歯科衛生科の1年生5人です。気軽に運動したい人も、たくさん泳ぎたい人も様々で、みんな水泳が好きな学生が集まり、丁寧な指導のもと全員で励まし合い活動しています。6月には、中部学生選手権水泳競技大会に3名が出身し、全員自己ベストを出しました。「もっとキレイに速く泳ぎたい!」と、強い目標ができます。朝練も始め、やる気いっぱいで頑張っています。

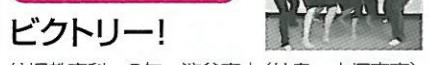
ソフトテニスクラブ



楽しむことが一番!!

幼稚教育科 2年 柴辻佳代子(福井 敦賀高)
私たちは「楽しむことが一番!!」をモットーに、経験者も初心者も一緒にになって楽しく活動しています。4月から部員数も増え、にぎやかになりました。上手、下手ではなく、一人ひとりが、その日の活動をいかに楽しめたかを大切にしています。活動は毎週火曜日の4時30分からです。テニスボールとラケットを通じて、心のキャッチボールをしましょう!!

トライアスロンクラブ



ビクトリー!

幼稚教育科 2年 濱谷真由(岐阜 大垣商高)
普段は週一回ジムで筋トレを中心に活動中。あ

のBILLY'S BOOT CAMPをやってみました!! スクリーンに向かってひたすら一時間半!終わったら汗だくで...ビクトリー!感想は「効くー」「もういい...」結果は後のお楽しみ。明るく、楽しく、元気よく体を動かしています。後期からは伝統の42.195キロリレーマラソンや市民マラソン大会にも参加する予定です。今年も記録更新するぞ!

バスケットボール部

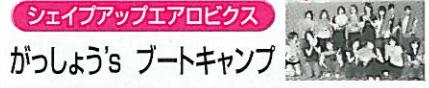


明るく楽しく元気に

幼稚教育科 2年 中井 美佳(滋賀 甲西高校)

私たちバスケットボール部は、2年生6人、1年生3人の計9人で毎週火・木曜日の週2回練習しています。学科や学年関係なく、チーム全員がとても仲良く、楽しい部活です。練習が始まる前はみんなとても明るくてワイワイとしていますが、練習が始まると気持ちを切り替え、一人一人が真剣に取り組んでいます。今後予定されている試合で一つでも多く勝てるよう、練習の成果を発揮したいです。

バドミントンクラブ



夏、秋の大会目指して

音楽総合科 2年 川瀬彩矢香(岐阜 大垣西高)

私達バドミントンクラブは、毎週月・木曜日の放課後、体育館で練習しています。授業や実習の関係でなかなか全員が揃うことは難しいですが、今は夏の全国大会と秋にある岐阜県私立短期大学の体育大会に向けて、平日だけでなく、月に1~2回休日も練習しています。昨年、秋の体育大会では惜しくも準優勝という結果だったので、今年はみんなで優勝目指して頑張ります。

バレーボール部



『We love VOLLEYBALL』

歯科衛生科 2年 田中由香里(福井 若狭高)

今年度は部員9名で、ぎやかにスタートしました。1年生新部員は、キャンパスにも慣れ、先輩との親睦を図りながら楽しく活動しています。進化し続ける楽器STAGEAと共に部員のヴァージョンアップにも余念がありません。コンサートを聴きに行ったり、地域の行事にも積極的に参加しています。

前期活動報告 8/3(金)8/26(日)

後期活動計画 10/28(日)みすき祭 エントランスホール

フットサル



みんなで楽しく

幼稚教育科 2年 山根 望(愛知 武豊高)

私たちは、今2年生6人と1年生とで活動しています。練習は週1~2回です。大垣フットサル倶楽部で練習をさせてもらったり、卒業生の人たちと一緒に体育館で練習しています。基礎練習はもちろん、ミニゲームをしたりして、みんなで楽しくフットサルをしています。本当に楽しいので興味のある方!!ぜひ一緒にフットサルをしませんか?おまちしています!!

山歩き会



緑と爽やかな空気を求めて

歯科衛生科 2年 岩田千佳(岐阜 向陽台高)

毎週木曜日、三宅研究室で昼食を食べながら計画

を立て、土・日に楽しく山歩きをしています。春の野山の緑は本当にきれいで、爽やかな空気の中を歩くのはとても気持ちがいいですよ。

前期の活動

4月23日 霧ヶ峰宿・養鶴場 5月28日 養老の滝・養老公園
6月13日 米原市三島池螢見物 8月25・26日 伊吹山夜間登山

夕焼けキャッチボール部

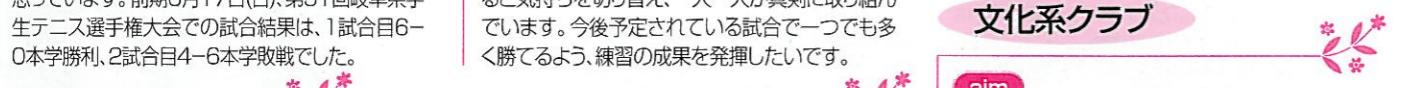


夕焼け色のグランド=ユートピア

デザイン美術科 2年 林 優希(愛知 起工業高)

木曜日の放課後、グランドから叫び声が聞こえるよう、あれは夕焼けキャッチボールクラブよ!なんと遅い女子達ズボンをまくってグローブをはめてとんでもなくタフだわ夏休みは、学校で合宿ですか?それって皆でカレーとか作るのよね?一緒に寝たりして、思い出盛りだくさん私も初心者だったけど、全然心配いらなかったわ!運動好きなコは、是非来て頂戴!!

文化系クラブ



aim

マンガ・イラストクリエーター

デザイン美術科 2年 栗藤由衣(岐阜 大垣西高)

こんにちは、aimです。aimは毎週水、木曜日の授業後に活動しています。漫画家、イラストレーターを目指している方、是非一緒に作品作りをしませんか?また、イベント参加をし、aimも活動を広げています。それから、年に何度もメンバーの作品を集め、展示したり、「aim」という本も発行しています。どれも力作ぞろいです。こちらもよろしくお願いします。プロを目指している漫画家、イラストレーター志望の方、一緒に頑張りませんか!!

エレクトーンアンサンブルクラブ



We love STAGEA!!

音楽総合科 2年 小林祥子(長野 岡谷南高)

今年度は部員9名で、ぎやかにスタートしました。1年生新部員は、キャンパスにも慣れ、先輩との親睦を図りながら楽しく活動しています。進化し続ける楽器STAGEAと共に部員のヴァージョンアップにも余念がありません。コンサートを聴きに行ったり、地域の行事にも積極的に参加しています。

前期活動報告 8/3(金)8/26(日)

後期活動計画 10/28(日)みすき祭 エントランスホール

E・G倶楽部

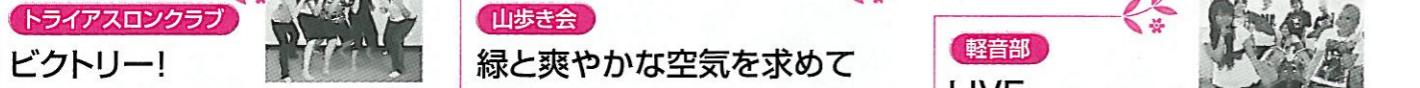


授業を離れてリフレッシュ!

歯科衛生科 3年 藤原由季子(静岡 静岡学園高)

私たちは、今2年生6人と1年生とで活動しています。練習は週1~2回です。大垣フットサル倶楽部で練習をさせてもらったり、卒業生の人たちと一緒に体育館で練習しています。基礎練習はもちろん、ミニゲームをしたりして、みんなで楽しくフットサルをしています。本当に楽しいので興味のある方!!ぜひ一緒にフットサルをしませんか?おまちしています!!

軽音部



LIVE

デザイン美術科 2年 先崎亜美里(愛知 クラーク記念国際高)

軽音部では、主にランチタイムコンサートを行っています。今年は5月と7月にランチコンを行い、10月にも行う予定です。今は、みすき祭のライブに向けて、皆頑張っています。今年のみすき祭は、最高のものにしたいです。ぜひ軽音のライブを見に来て下さい。

song&songクラブ

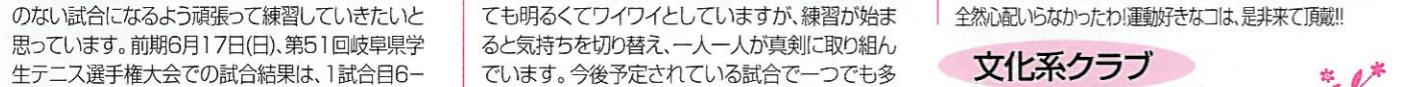


皆で楽しく歌っています

デザイン美術科 2年 平田千草(三重 久居高)

毎週月曜日に練習しています。发声練習や最近では自分達で曲を選び、二つのパートに分かれ合唱したりしています。歌を歌うのが好きな人、もしくは興味がわいたという人はぜひ来て下さい。

茶道部

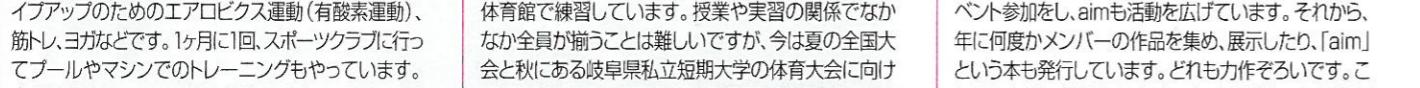


茶の湯

デザイン美術科 2年 宮本桃季(愛知 南山国際高)

茶道部は、週に一度和室でお点前を学んでいます。今年はたくさんの入部があり、とても賑やかになりました。例年どおりみすき祭でも出店し、たくさんの方に茶道を身近に感じてもらい、心の安らぐ時間を過ごしてもらえたと思います。

写真クラブ

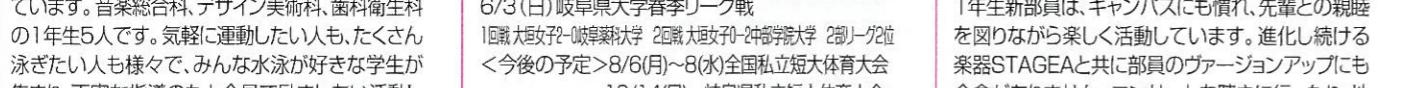


みんなでフラッシュ!

デザイン美術科 2年 山本久美子(愛知 同朋高)

写真クラブは月に1回例会を開き、撮影した写真を見せ合い、お菓子を食べながら楽しい時間を過ごします。また、年に2回、撮影会に出かけます。今年はトリル・ワールドへ行きました。作品は、みすき祭やギャラリーみすきに展示する予定です。写真に興味のある方は是非入って下さい。本格的なカメラがなくてもOKです。気軽に来て下さい。

手話クラブ

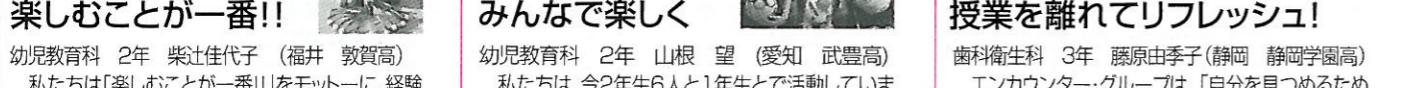


心と心で通じ合う

幼児教育科 2年 山本真由(岐阜 飛騨高山高)

隔週の木曜日、講師の「大垣手話サークル」の佐藤先生をお招きして活動しています。前期は、自己紹介や簡単な手話を教えていただき、それを短文にして練習をしました。今後は、前期の活動を継続していくと同時に、12月に開かれる「ふれあいコンサート」に向けた練習を行う予定です。

JAZZクラブ



われらスイングガールズ

音楽総合科 2年 武川香織(岐阜 中津商高)

JAZZサークルは現在1年生6名、2年生6名の計12名で活動しています。4学科のメンバーがそろっているので、他の学科の人と仲良く楽しく練習しています。7月20日にはランチタイムコンサートで練習の成果を発表し、今は次の発表の場であるみすき祭に向けて頑張っています。メンバー全員が経験者なので、難しい曲にも挑戦してスイングを極めるべく努力しています。

短歌部

YES!短歌

デザイン美術科 2年 林 優希(愛知 起工業高)

短歌部は、2年生4人、1年生1人で現在活動しています。月1回というとても少ない活動ですが、皆とても仲がよく、楽しくやっています。写真部と合同で部活をやっていて、春と秋に1回づつ学外研修でいろんな所へ出かけ短歌を詠みに行きます。今年の春はトリルワールドに行ってきました。顧問の金田先生と松本先生と一緒に詠み、それを色紙に書いて、絵や色を付け、学校に飾ったりします。

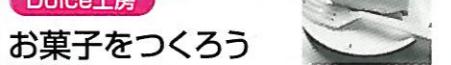
地域歴史文化探訪会

その時歴史が....

デザイン美術科 2年 高橋加奈子(岩手 花巻南高)

大垣周辺には数多くの貴重な史跡があります。すぐ近くにあるのに、まったく知らない場所、名前は知っていたけれど見たことはなかった場所などを実際に訪れる事は、すぐワクワクしますし、自分にとっても良い経験になります。今年度は、関ヶ原の資料館やその周辺の史跡へ足を運び、歴史にふれてきました。現在、少ない人数でアットホームに活動しています。少しでも歴史が好き、もしくは改めて歴史について知りたい方は、是非デザイン美術科の渡辺先生にお話を伺って下さい。活動はかなりローペースなので、忙しい方も大丈夫ですよ。

Dolce工房



お菓子をつくろう

音楽総合科 2年 森田佳子(石川 鹿西高)

私たちDolce工房は、月2回みんなでお菓子を作る活動をしています。何を作るかは、部員たちで決めて毎回楽しく活動しています。試食していただいた方から好評を得ています。今はみすき祭で販売するお菓子を思案中です。良かったら見にきてください。

V.G.トライアングル

さあ!みんなと一緒に「トライアングル」</h4

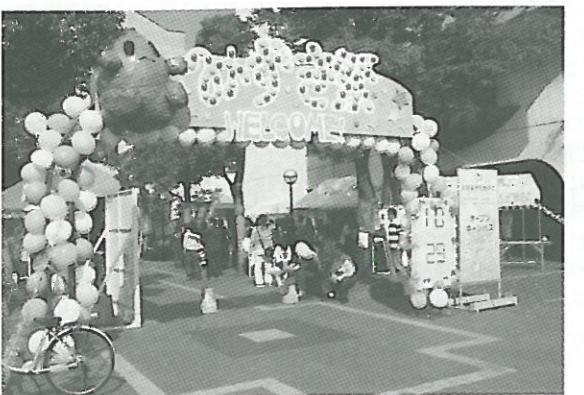
学友会だより

楽しむことでよいみずき祭に!!

学友会会长 寺戸 由香里(幼児教育科2年生)

今、学友会は「みずき祭」のために、みなさんよりも先に動き始めています。昨年の12月に先輩達から学友会を引き継ぎ、学科交流会、4月のFSCといろいろな行事に取り組んできました。

そのFSCが終わった後から、去年の「みずき祭」のように、来場者はもちろん、学生自身にも楽しんでもらえるように、いろいろな準備を今までに考え、進めてきました。その中で、今まで誰かが陰で動いているとは知らずに、当たり前のように参加していたイベントを、一から創り上げていくことの大変さを改めて実感しています。なかなか難しいこともありますが、これからも



▲昨年のみずき祭

学友会は「みずき祭」当日まで、みんなのために今まで以上に一生懸命取り組んでいこうと思います。

また、これからは「みずき祭」に向けて学友会だけでなく、みずき祭スタッフ、各学科やクラス、サークルのみなさんも忙しくなる時期だと思いますが、今年の「みずき祭」のテーマである「Day By Day ~私たちの道~」につながるように、みんなの一日一日をむだにしないよう日々学校生活を楽しんでいってほしいと思います。

当日までに、ロックシティでのみずき祭アピールや大垣十万石祭でのみこしパレードもあります。たくさんの市民のみなさんにもご来場いただき、楽しんでいただけるようにみんなで頑張って、よい「みずき祭」を創り上げましょう。



▲FSC新入生歓迎演奏



▲学科交流会



▲みずき祭



▲みずき祭



▲みずき祭



▲大垣十万石祭

研究から

アンチエイジングとお口の健康

歯科衛生科 講師 合掌 かおり

最近、「アンチエイジング」という言葉をよく耳にします。直訳すると「抗老化」「抗加齢」です。私が担当している【美容と健康】の授業でも、「アンチエイジング」を題材に話をしています。私自身もいろいろな「アンチエイジング」をしています。顧問をしているエアロビクス部でも、若い学生たちと一緒に体の「アンチエイジング」に励んでいます。

歯科の分野でも「アンチエイジング」という考え方方が広がってきてています。食べたり飲んだり話したりという、人間が生きていく上でとても重要な行為は、お口からはじまります。もちろん、

口元は顔の美しさや若々しさという点でも重要ですが、実は身体全体の「アンチエイジング」を考える上でも、お口の健康が非常に大切なことです。

歯科衛生士は予防のプロです。ですから、予防歯科を基礎にした『お口の中からのアンチエイジング』を進めしていくことが重要な歯科衛生士の役割になってくると思います。歯科衛生士が関わることで、歳をとっても健康で若々しい口もとを維持でき、「アンチエイジング」から「ハッピー・エイジング」につながる…そんな仕事ができる歯科衛生士を育てていきたいと思っています。

歯科の分野でも「アンチエイジング」という考え方方が広がってきてています。食べたり飲んだり話したりという、人間が生きていく上でとても重要な行為は、お口からはじまります。もちろん、



プロフィール

岐阜県出身。大垣女子短期大学卒業。佛教大学社会学部卒業。
専門は歯科衛生、健康教育。
現在、岐阜大学大学院地域科学研究科で健康教育についての研究をおこなっている。
NPO法人岐阜県歯科衛生士会副会長。
日本歯科医療管理学会評議員。
趣味はエアロビクスとスキー。岐阜市在住。

大垣女子短期大学での思い

幼稚教育科 平成18年3月卒業 宝林保育園勤務
廣瀬 由希子



今の自分があるのは…

幼い頃からの夢であった保育士として働き始め、二年目となりました。昨年と同じ三歳児29人を二人で担当していますが、先輩の保育士の方から教えていただくこと、学ぶことがあります。毎日の生活を自分で考え、自分なりに楽しみながら子どもたちと接しています。

そして私は保育士としての仕事のほかに、もう一つ大切にしながら続けているスポーツがあります。今は大会に向けての練習があり、仕事との両立は大変ですが、とても充実した毎日を過ごしています。

本学に在学中も学友会や、児童文化サークルに積極的に参加しました。二年間という短い時間でしたが、とても充実して

いましたし、自分を成長させてくれるものになったと思っています。

皆さんにも在学中にできることがたくさんあるはずです。やるかやらないかで気持ちも変わってきます。自分で、誰にも負けない好きなことをたくさん見つけることができると思います。

そして、そんな自分を支えて下さるまわりの人に感謝する気持ちを大切にしていてほしいと思います。

今の私をつくるもの

音楽総合科 平成18年3月卒業 福井県おおい町役場勤務
小城 有利子



短大を卒業し、社会人二年目を迎える。私は今、地元の町役場で事務員として働いています。仕事は、事務処理をしたり住民の方々と接したりと様々で、初めのうちは失敗も多かったのですが次第に仕事にも慣れ、楽しさも感じられる様になりました。

私は在学中、音楽総合科でピアノを勉強していました。「ピアノを勉強していてなぜ公務員を?」と思う人もいるかもしれません。しかし、「聴く人あっての音楽」つまり自分以外の人の立場になるということを学んだことが、今の仕事を選ぶきっかけになったと思います。

また、科の中のコースの別を超えた、いろいろな人との演奏を通して、社会人として必要な協調性を伸ばし、意見を交わすことを学びました。

振り返ってみると、短大で経験したことは、全て今の私の力になっていると改めて感じます。もう目標に向かって歩き始めた人も、今はまだ進路の決まっていない人も、短大生活でたくさんの人と出会い、多くのことに挑戦していってほしいと思います。

計画を立てて取り組もう

デザイン美術科 平成19年3月卒業 研究生
夏目 真依



大学生活の中で、良くも悪くも最も心に残ったのは、卒業制作です。私は2年生になった頃から、卒業制作ではアニメーションをやろうと思っていた。それまでアニメーションなど作ったことはなく、授業で技法などを学びながら、ほぼ同時進行で制作しました。そんな状態でしたから制作するにあたって、わからないこともたくさんあり、作品作りに関して初心者の私は、とにかく間に合うのかどうか不安で、提出期限の迫る1月はずっとあたふたとしていた記憶があります。展示するにあたっても問題は起り、頭を抱えることは何度もありました。特に自分の計画性のなさが、一番自分自身を追い詰めました。

今まで、このように長い時間をかけて作った作品はなかったので、完成できたことはとても嬉しかったのですが、それよ

りも長い作品を作るというのは、計画的に行ないかなければいけないと感じました。

それを、身をもって実感することができたことが、卒業制作で得た特に大切にしたい経験だと思っています。

現在、私は研究生として、授業に参加させてもらったり、公募する作品を作ったりしています。自由な時間が増えたからこそ、きちんと計画を立てて作品作りをしていかなければ、せっかくの時間を無駄に過ごしてしまいます。

時間というものは限られています。学生の方たちは、この大学に来たからこそできることを、時間をうまく使って、めいっぱい挑戦していってもらいたいです。

卒業して感じること

歯科衛生科 平成18年3月卒業 こじま歯科医院勤務
林 亜矢子



大学を卒業し、歯科衛生士として働き出してから、1年が一瞬のうちに過ぎていきました。もう新人ではないと自覚しながらも、まだまだ至らない点も多く、自分自身と格闘の毎日です。

私の職場では、歯科衛生士はそれぞれに担当の患者様を受け持ち、その患者様に必要な処置を考え、行っています。

患者様とともに喜びを感じることもあれば、自分の未熟さを痛感するときもあります。毎日が発見と反省です。

そんな日々で思い出すのは、大学時の先生方の細やかな指

導です。大学には質問しやすい環境、そして自分が求めれば幅広く知識や技術を得るチャンスがいたるところにあったように思います。歯科衛生士になつたら何を行いたいのか。自分のやりたいことを求めて、どんどんチャンスをつかんでいって下さい。

短い学生生活を楽しんで過ごして下さい。

